

北神けいろうの国政報告：10月号

○ いつも大変お世話になっております。

最初から結末が分かりきっている自民党総裁選が終わり、福田総理が誕生しました。閣僚人事は、安倍内閣をほぼそのまま引き継ぎました。

自民党政権の安定ではなく、国民生活の安定を!!

○ 福田総理は安定感がある、と言われます。しかし、「安定」という言葉に惑わされてはなりません。冷静に考えると、そもそも政策さえはつきりしない福田内閣によって、私たちの生活が「安定」するという保証はどこにもありません。何が「安定」するのか。それは、自民党の身内がまとまって、政権を「安定」させることしか、今のところは期待できないのではないのでしょうか。

○ 一例を挙げます。福田総理は、例えば高齢者の医療負担の増加を凍結する方針を打ち出しました。

これは、来年の4月に、

① 70歳から74歳までの方々の医療費の自己負担を1割から2割に増やす。

「北神けいろう」からポスター掲示のお願い!!

新しい政治活動用ポスターができました。自宅や店舗の外壁、フェンスなどへ、ポスターのご掲示の御協力をお願いいたします。

② 75歳以上の方々から新たに保険料をとる。

という、これまでの自民党の方針を翻して、当面は止めるということです。

選挙が終われば、方針転換?

しかし、ここでも冷静になる必要があります。凍結というのは、当面止めることであり、逆に言えば、いずれは実行するという話であります。

つまり、衆議院選挙が近い中で、当面は国民を黙らせておいて、選挙が終われば、当初の方針通りやればいいや、という不誠実極まりない発想です。小泉政治は「劇場型の誤魔化し」をやりましたが、福田政治は「安定感ある誤魔化し」をやったのけるのではないのでしょうか。

ごっこではなく、本物の政権交代を!!

私たちが幾度ともなく経験してきた自民党内の「政権交代ごっこ」ではなく、本物の政権交代を果たすことが求められています。そのために、民主党の法案を参議院でどしどし提出するとともに、年金を含めた政府与党の無駄使いを徹底的に洗い出す、という2大方針で臨んでまいりますので、ご支援よろしく申し上げます。

ポスターをご掲示していただける場合は、ぜひ事務所までご連絡下さい。 (Te1 075-315-3487)